

## 「手話」

みなさんは 手話を 知っていますか？

私たちは 声で 伝えますが、聞こえない人は 手や口の動き、表情で 伝えます。これが

手話です。手話は、口の動きがないと 分からない言葉があります。「元気」と「がんばっ

て」は 手の動きは 同じですが、口の動きが 違うので、分かります。コロナで マスクをし

ていると、「元気」と「がんばって」は 同じに見えます。

手話は 世界の国々に あります。日本手話、アメリカ手話 などが あります。みなさん、

方言を 知っていますか？ 手話にも 方言があります。



聞こえない人に何かを 伝えたい時に 手話を知らなかったら どうしたらいい

ですか？

書いて伝えます。これを 筆談と います。

銀行や役所など は「耳の不自由な方は 筆談しますので お申し出

ください」と 書いた物が あります。

緑色のマークは「耳マーク」です。

なんで、このマークが あると 思いますか？

足の不自由な人は 車イスや 杖を 使っています。

目の見えない人は 白い杖や 盲導犬を 使っています。

では、聞こえない人は？

そうです、聞こえない人は 見ても 分かりません。

後ろから声を かけても 気が付かない人は 聞こえない人 かもしれません。

にほんしゅわ いっしょ  
日本手話を一緒にやってみましょう！

「おはよう」



- ① 顔の横で、右手をにぎります。
- ② 下にさげます。
- ③ 顔の横で両手の人差し指を立てます。
- ④ その指を曲げます。

「こんにちは」



- ① 顔の前で、右手の人差し指と中指を立てます。
- ② 顔の横で両手の人差し指を立てます。
- ③ その指を曲げます。

「こんばんは」



- ① りょうて かお よこ だ  
両手を顔の横に出します。
- ② その手を かお まえ  
その手を顔の前に動かします。
- ③ かお よこ りょうて ひとさ ゆび た  
顔の横で両手の人差し指を立てます。
- ④ その指を ゆび まげ  
その指を曲げます

「ありがとう」



- ① ひだりて むね まえ  
左手を胸の前におきます。
- ② みぎて ひだりて うえ  
右手を左手の上におきます。
- ③ みぎて うえ  
右手を上にあげます。

「ごめんなさい」



- ① みぎて おやゆび ひとさ ゆび  
右手の親指と人差し指をつけます。
- ② その指を ゆび かお まえ  
その指を顔の前におきます。

③ <sup>みぎて</sup>右手を <sup>した</sup>下におろしながら、<sup>て</sup>手を <sup>ひろ</sup>広げます。

「わかりました」



① <sup>みぎて</sup>右手を <sup>むね</sup>胸の <sup>まえ</sup>前におきます。

② その<sup>て</sup>手を <sup>した</sup>下におろします。

「わかりません」



① <sup>みぎて</sup>右手を <sup>かた</sup>肩の <sup>ところ</sup>所におきます。

② <sup>て</sup>手を <sup>そと</sup>外に <sup>む</sup>向かって <sup>ふり</sup>振ります。

「がんばって」



- ① <sup>りょうて</sup>両手を にぎります。
- ② その<sup>て</sup>手を <sup>むね</sup>胸の<sup>まえ</sup>前におきます。
- ③ 手を <sup>じょうげ</sup>上下に <sup>うご</sup>動かします。

「大丈夫」



- ① <sup>みぎて</sup>右手の <sup>ゆび</sup>指の<sup>さき</sup>先を <sup>ひだり</sup>左の<sup>かた</sup>肩におきます。
- ② その<sup>て</sup>手を <sup>みぎ</sup>右の<sup>かた</sup>肩に <sup>うご</sup>動かします。

「お疲れさま」



- ① ひだりて 左手を にぎって、お腹の <sup>なか</sup> 所 <sup>ところ</sup> に おき ます。
- ② みぎて 右手も にぎって、<sup>ひだりて</sup> 左手の <sup>うえ</sup> 上 に おき ます。
- ③ みぎて 右手を <sup>じょうげ</sup> 上下 させ ます。